来院後の検査項目と費用※の目安

※自己負担割合が3割の場合

脂肪肝および男性更年期を検査する段階（保険診療の段階）

腹部エコー	約1600円
遊離テストステロン	約900円
一般的な血液検査項目※	約1800円
初診料等	約950円

- 左記の検査が既に行われている場合は、検査の必要はありません。
- 血液検査を実施する場合、血液採取料120円、検体検査管理加算（Ⅰ）120円がかかります。
- 当院に既に通院中の場合、初診ではなく再診料（約250円）の場合があります。

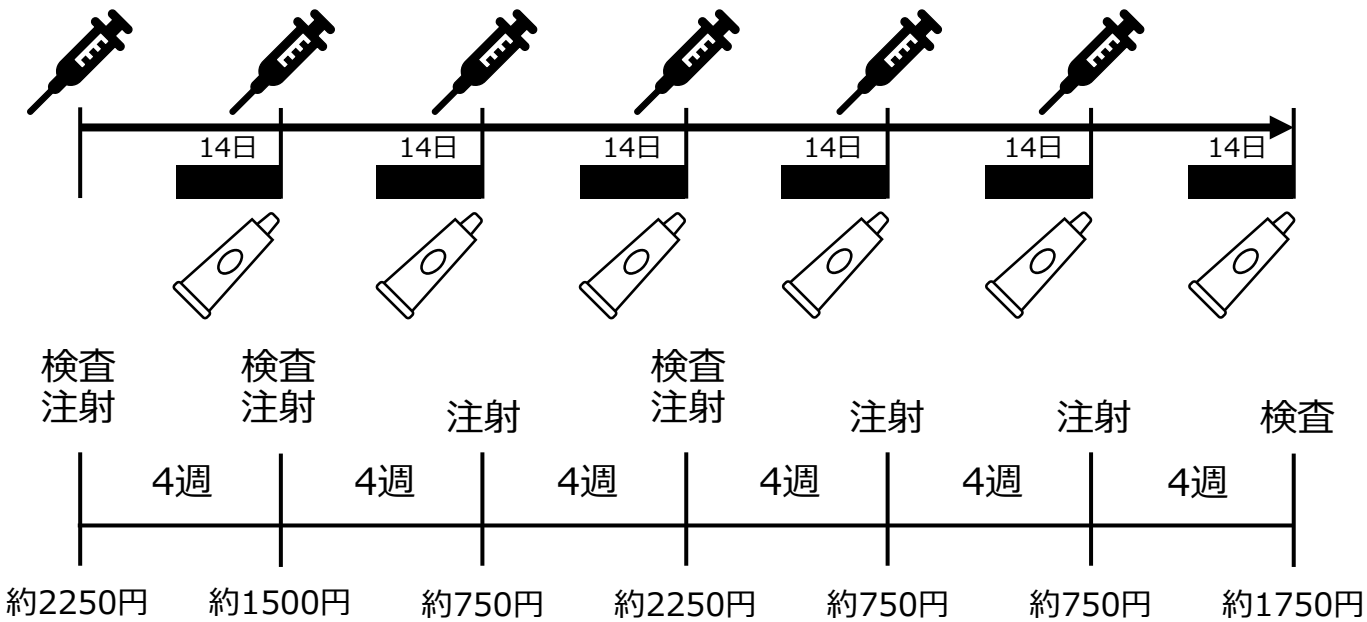
※一般的な血液検査項目：末梢血液一般、血液生化学検査（AST、ALT、CRE、TG、HDL-C、血糖）、HbA1c、LH

研究に参加いただいた段階

一般的な血液検査項目※	約1500円
男性ホルモンの注射費用	約500円
再診料等	約250円

- 血液検査項目には、血液採取料120円、検体検査管理加算（Ⅰ）120円が含まれています。
- MRI、前立腺エコー検査、男性ホルモン軟膏、研究目的の血液検査等に関しては自己負担はございません。
- 注射のみの来院時も医師の診察を行います。

※一般的な血液検査項目：末梢血液一般、末梢血液像、血液生化学検査（AST、ALT、LDH、ALP、γGTP、CHE、T-Bil、BUN、CRE、血糖）



- 男性ホルモン投与中～投与終了までの合計が約10000円になります。
- 投与が終了してから8週間後に副作用の出現がないか確認する受診（後観察期間）では約1750円がかかります。

注意事項

- 本研究では、男性更年期および現在治療中のご病気（糖尿病、高血圧など）の治療は保険診療として行い、脂肪肝に対する検査と治療（男性ホルモンの軟膏、MRI検査など）は研究費で行います。
- 上記の自己負担目安は、施設基準届出分で算定された2026年5月時点の診療報酬点数に基づく自己負担割合が3割の場合の試算になります。診療報酬点数の変更や診療として追加の検査等が行われた場合や他の診療科を一緒に受診されている場合など、前提条件が変わる場合には、自己負担額が変わりますので、参考のための目安としてご理解ください。
- 2割負担の場合は上記目安額を0.67倍、1割負担の場合は上記目安額を0.33倍した額が自己負担の目安になります。
- 現在治療中のご病気について、当院で継続加療をされる場合、診察・検査・投薬にかかる費用は保険診療でご負担いただく形となります（研究参加前と同じ）。
- 他の診療科での治療にかかる費用、通院にかかる費用などは含まれていません。

説明補助資料　2026年5月23日作成　第1.0版